

---

# オマケ集

明日香

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

オマケ集

### 【Zコード】

Z7342M

### 【作者名】

明日香

### 【あらすじ】

今まで書いた小説のオマケです。

「」の前の海の田に書いた小説のオマケ

「油懸れん」

「ん？ なに、曾良とオッファツつ……？」

「い、いきなり何で殴るのー？』

「」の前、海の田があつたじゃないですか。」

「へりふる。」

「海の田のことをどうかアレやめたと思ったので……」

「ふえ？」

「今日せいやトレでいたいと思つたやう（ニヤコ）」

その後芭蕉さんの地獄の断罪タイムは一時間以上続いたらしい。

いらねえ・・・。

続いては『～君との約束～』のオマケ（といづ名の駄文）

「はい次の人ー。」

「えーと貴方は・・・・・！」

「どうかしました？大王。」

「見て！！鬼男君！！」

「あの・・・・・どうかしましたか?」

「…………ううん。なんでもないよ。貴方は天国だよ、

小野妹子さん 。

「ありがとうございます。」

「大切な人が、待ってるよ？」

「・・・・・言われなくともわかっていますよ。」

「え・・・・・。や、やだなあ～妹子の」と考へすぐつこに幻聴

「なにやつてるんですか。アホ太子。」

「妹子、喜んでくれるかな。」

「ふう～、四つ葉、結構集まつたなあ～。」

が  
・  
・  
・  
・  
。」

「太子、久しぶりです。」

「本当に……妹子……なのか？」

「はい。」

「振り向いたら居なくなつたりしないよな！？」

「勝手にいなくなるのはいつも貴方でしょう？僕は・・・貴方のそばにずっといます。約束した通り。」

「いも・・・・」

振り向けば私があげた赤ジャージを着て呆れたように私を見ている妹がいた。

「妹子つづ！――！――！――！」

思い切り抱きつき、妹子を確かめる。

# 久しぶりの妹子の声。

久しぶりの妹子の香り。

すべてが愛しかつた。

「妹子ーーー。」

「太子」

お互いの名前を呼び、確かめるようにキスをした。

これからはずっと

君の隣に

。

「よかつたね、太子。」

天国は幸せに満ちあふれていた。

(後書き)

ぶつひやけオマケとかいらなくね?

なんかすみませんでした・・・。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7342m/>

---

オマケ集

2010年10月12日02時58分発行